

知っていますか？

## 「田村市地域包括支援センター」

地域包括支援センターとは…

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心した生活を続けられるように、介護や認知症などの相談を受け付けています。介護保険認定の有無を問わず、高齢者やご家族からのさまざまな相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

例えば…

★入院して体力が落ち、自宅で生活するために介護保険が必要になった。  
⇒介護保険の申請やサービス利用のお手伝いをします。

★家族が認知症になってしまったかもしれない。不安であり、自分も将来心配だ。  
⇒受診や介護の方法などの相談、認知症の方への支援を紹介しします。

★できるだけ自立して生活したい。年をとっても安心して暮らしたい。  
⇒住み慣れた地域で安心して生活できるよう、さまざまな機関とネットワークを作り調整します。

★虐待を受けている。自分が認知症になった後も心配だ。  
⇒高齢者への虐待の早期発見や成年後見制度の紹介、消費者被害への対応をします。

★介護保険以外の相談はどこにすればいいの？

⇒介護保険以外にも生活に関わるさまざまな相談を受け付け、福祉サービス制度の紹介や申請代行を行います。

●相談方法  
相談は無料で、来所や電話での相談の他にご自宅への訪問も可能です。相談や質問内容の秘密は厳守します。

●受付時間  
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分  
土曜日 午前8時30分～午後0時30分  
※日曜日・祝日は除きます。来所される場合は、事前に電話でご連絡ください。

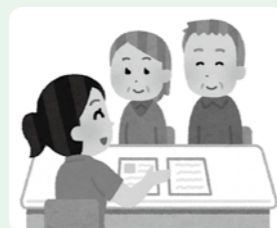
☒地域包括支援センター

(田村市社会福祉協議会本所内)

住所：大越町上大越字古川97番地

☎68-3737 または ☎68-3838

詳しい内容は市ホームページをご確認ください。



市ホームページ▶

## ごみの分別に “ビン缶”（敏感）になりましょう！

ビンや缶の捨て方に“ビン缶”になってみませんか？

●ビンの捨て方 ※ビンのキャップは「もやせないごみ」です！

ビンは色ごとに収集しています。

指定のごみ袋を使用し【透明】【茶色】【その他の色】に分けてください。

捨てる時は中身をすすいで、キャップは「もやせないごみ」に分けてください。

●缶の捨て方

指定のごみ袋を使用し、中身をすすいで【スチール】【アルミ】に分けてください。



ビンや缶などリサイクルできる資源を皆さんの鋭“ビン”（鋭敏）な“缶”覚（感覚）で分別をお願いします。

## カセットボンベやスプレー缶は 最後まで使い切りましょう！

カセットボンベやスプレー缶などは、中身が残っていると爆発などの事故が発生する危険性があります。市のごみを処理する東部環境センターでは、カセットボンベやスプレー缶などによるものと思われる爆発事故が今年度だけでも3回発生し、粗大ごみ破砕機が破損する被害がでています。

●カセットボンベやスプレー缶は最後まで使い切る。

●危険ごみとして分別し、もやせないごみと一緒にしない。

以上に注意して、危険ごみの指定日に出してください。

安全なごみ処理作業にご協力をお願いします。



☒市民部 生活環境課 ☎81-2272

危険ごみ混入▶

## 田村市事業者感染拡大防止補助金の 該当要件が変わりました

新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式を取り入れた事業者に対し、整備に要した経費を補助するものです。

2年10月31日以前に購入したものと11月1日以降に購入したもので該当要件が変わります。

また、併せて対象業種や対象経費も拡充しました。なお、補助金の概要や詳細は市のホームページをご覧ください。

●補助率・交付金額

【2年10月31日以前に購入した経費の場合】

補助率 税抜額の2分の1以内

上限5万円

【2年11月1日以降に購入した経費の場合】

補助率 税抜額の2分の1以内

法人事業者：上限20万円

個人事業者：上限10万円

※補助金は1,000円未満の端数を切り捨てます。

●申請期限 3年3月31日まで

☒産業部 商工課 ☎82-6677

市ホームページ▶▶



## 人権擁護委員に委嘱状を交付

福島地方方法務局から1月1日付で、人権擁護委員に委嘱状が交付されました。

委嘱された方は、橋本道春さん（船引）、白岩昌平さん（常葉）、管野公治さん（常葉）、佐藤重孝さん（船引）、白石恵美子さん（船引）です。

皆さん再任で、任期は5年12月31日までの3年です。



▲橋本道春さん



▲白岩昌平さん



▲管野公治さん



▲佐藤重孝さん



▲白石恵美子さん

☒保健福祉部 社会福祉課 ☎81-2273